

20年後の未来へ メッセージを送りませんか

開村100周年を迎えた郷土猿払の未来に夢と希望を託し、この年が記念として皆さんの思い出に残るよう、20年後の未来へ自分自身や家族、親しい方などに向けたメッセージを募集します。

いただいた手紙はタイムカプセルに収め村で保管し、開村120周年を迎える20年後に、メッセージカードに記載の住所へお送りいたします。

1) 対象

村内在住の方

2) 応募方法

村ホームページからメッセージカードデータをダウンロードもしくは、下のメッセージカードを切り取りメッセージを記入し、役場総務課まちづくり係へ郵送、持ち込み、メール添付のいずれかの方法で提出

3) 応募の注意点

メッセージカードのほか、写真等の応募も可能です。その場合は、長形3号(120mm×235mm)の大きさ以下の封筒にメッセージカードと一緒に入れてください。また、封筒には氏名、住所、連絡先をご記入ください。

4) 応募先

【郵送】

〒098-6232

猿払村鬼志別西町172番地1

猿払村総務課まちづくり係 宛

【メール】

machidukuri@vill.sarufutsu.lg.jp

メールの件名は「未来へのメッセージ応募」としてください。

5) 申込み締切

令和6年3月31日(日)まで

【お問い合わせ先】 猿払村総務課まちづくり係 ☎01635-2-3131

猿払村開村100周年記念事業『未来へのメッセージ』

20年後の _____ へ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

氏名	連絡先(TEL)						
住所	猿払村	年齢	年	月	日	生まれ	歳

太田 一徳さん
智子さん
→ 子どもたちへ

浜鬼志別在住
太田 智子さんからのコメント

手紙には、家族と過ごす日常の些細なできごとや30年後の子どもたちが何をしているか、未来の想像が綴られていました。また、猿払村が今よりもっとすばらしくなっていることを祈っていました。夫婦二人の当時の写真も同封されていて、懐かしい気持ちになりました。

あれから30年経った現在、息子3人は父の跡を継いで漁師になり、全員お嫁さんをもって、孫が8人になりました。みんな猿払村に住んでいて、全員で100周年を迎えることができ、大変うれしく思います。

石井 一子さん
→ 子ども・孫
たちへ

鬼志別在住 石井 一子さんの子
佐藤 一美さんからのコメント

母が猿払村を愛し、幸せを感じながら暮らしていたことを思い出させてくれるような内容でした。父と母はもういませんが、苦勞も感じさせず美しい自然の中で鮭鱒の漁をして暮らして生きてきたことに幸せと心がほっこりする想いです。

今も猿払村は自然が豊かで、おいしいものがたくさんあります。お母さんの想いは続いていますよと伝えてあげたいです。孫たちに、これからも自然を守り、人に優しく暮らしてほしいとエールを送っているそんなすてきなともうれしいメッセージでした。ありがとう、お母さん！

三浦 高志さん
祐子さん
→ 子どもたちへ

鬼志別在住
三浦 高志さんからのコメント

子どもたち二人の思い出や家を新築したことのほか、30年後には子どもたちが当時の私たち夫婦と同じくらいの年齢になっているので、それぞれ家族が増え、孫に猿払村のすばらしさを伝えることができるといったことが書いてありました。

現在、離れて暮らす子どもたちには、メッセージを写真で送りました。それぞれ結婚して子どもが生まれ、メッセージのとおりになっていて、「育ててくれてありがとう」との返事もらいました。社会人になった子どもたちに、30年前のメッセージを伝えられてよかったなと感じます。



猿払村開村70周年を記念して行ったタイムカプセルの埋設事業において、開村100周年となる30年後の未来の自分や家族に向けて書いた手紙を募集し、タイムカプセルに収めて保管してあります。猿払村開村100周年となる今年度、タイムカプセルを開封し、入っていた手紙を記入者へお渡ししました。メッセージを受け取った方々からお聞きした手紙の内容や感想をご紹介します。